

大阪・関西万博 ～プレイベント～ =いのち輝くミライ食育= ワクワクEXPO with 第19回 食育推進全国大会

令和6年6月1日(土)・2日(日)、大阪南港のATCホールにおいて「大阪・関西万博 ～プレイベント～ =いのち輝くミライ食育= 第19回 食育推進全国大会」が開催された。

1日(土)のワクワクステージでは、さかなクンのトークショー「大阪湾の恵みにギョッキョ！」が行われた。会場には、さかなクンのトークショーを楽しみにしている多くの人が集まった。

2日(日)のワクワクステージでは、大阪・関西万博のキャラクターであるミyakumiyakuyakumon、大阪ご当地キャラクターのダンスステージが行われた。両日共に、ステージでは様々なショーが行われ、各ブースでは、食育を推進する様々な活動が行われた。来年開催される、大阪・関西万博のPRステージや、PRのブースもあった。

(公社)大阪府栄養士会は、(公社)日本栄養士会と共に、賛助会員や大阪府内の管理栄養士・栄養士養成校の協力のもと「InBody470」を使った体組成の計測や、「食育 SAT システム」を用いた栄養・食生活診断、大阪府栄養士会会員による食事のアドバイスを行った。「食育 SAT システム」とは、テーブルに並べてあるフードモデルから、普段食べている食事の組み合わせを選び、専用のトレイに置き、測定機器で判定する栄養・食生活診断である。今回は、タッチパネル式も登場し、体組成の計測や、食事診断の結果をもとに、食事のアドバイスを大阪府栄養士会会員が行った。食事のアドバイス終了後、アンケートに記入をした方には、「栄養の日」のイベントとして、キウイフルーツと乳飲料が渡された。イベント全体では二日間で約3万人の来場があり、体組成の計測は、1日(土)は146名、2日(日)は141名、合計287名が行った。アンケートの回収は、1日(土)は320枚、2日(日)は339枚、合計659枚であった。体組成の測定や、栄養・食事診断、食事のアドバイスを待つ長蛇の列ができ、閉会時間が近づいても、食事のアドバイスを待つ人の列が続き、人気のあるブースとなっていた。(公社)大阪府栄養士会は、来年開催される「大阪・関西万博」の大阪ヘルスケアパビリオンに協力して行く方向で、現在準備をすすめている。

(文責 学校健康教育 大門孝子)

